

2019年3月7日

ウォーキングキャンペーンを通じた小児がん支援

～今回で3回目！全国6カ所の病院におもちゃなどを寄贈～

アフラック生命保険株式会社（代表取締役社長：古出 眞敏）は、小児がんなどの難病の子どもたちが治療している全国6カ所の病院に「アヒルさんからの贈り物*」として、絵本やおもちゃなどを寄贈しました。

当社は、2018年4月に「健康経営」の取り組みの一環として、株式会社JMDC（代表取締役社長：松島 陽介）が提供するヘルスケアプラットフォーム「Pep Up（ペップアップ）」を利用したウォーキングキャンペーンを全社員向けに実施しました。今回で3回目を迎える本キャンペーンは社員の「運動習慣の増加」を目的として、参加社員の歩数に応じた金額を寄付するものです。

その結果、3,074人の社員が参加し、合計寄付金額は97万円にのぼりました。この寄付金額を原資として、寄贈を行いました。

当社は2016年12月に「健康経営宣言」を制定し、社員が心身ともに健康な生活を送りながら仕事に取り組めるよう、社員の健康増進を図っています。これからも社員の健康増進に向けて、さらなる取り組みの強化を図っていきます。

*「アヒルさんからの贈り物」は、東日本大震災をきっかけに2012年から東北3県の病院を対象として闘病中の子どもたちが必要としているおもちゃやベビーカーなどを寄贈する活動で2015年からは対象を全国の病院に拡大しています。

【参考】

寄贈先病院（五十音順）	贈呈日
大分大学医学部附属病院（大分県）	2月6日
京都府立医科大学附属病院（京都府）	1月24日
静岡県立静岡がんセンター（静岡県）	2月15日
千葉県こども病院（千葉県）	2月6日
東京医科歯科大学医学部附属病院（東京都）	2月1日
社会医療法人明和会 中通総合病院（秋田県）	3月13日（予定）